

PDF データ専用の面付けアプリケーション

Adobe Acrobat 対応プラグイン

Quite
Software

QI⁺5

キュー・アイ・プラス5

Office データ簡単出力

デジタル印刷機に最適

NEW 簡易バリアブル機能搭載

QI Plus

キュー・アイ・プラス5



Version5

UENO

QI+5

QI+は、Acrobat上でPDF書類を表示しながら、面付け作業を行います。裁ち落としサイズ・天地の反転・トンボ・ドブ幅・台紙の大きさ・面付けの種類(8面付け・16面付け)等に必要な設定を行い、面付け作業を簡単に進めて行く事ができます。また、特殊な面付けに関する様々な機能を提供し商業印刷の面付けは勿論、プリントオンデマンドによるB2B、B2Cビジネスにも最適です。

QI+機能

ページ組替え

面付け前作業としてページの順番を組替え、天地の反転・綴じ等のルールを指定し書類内のページを操作します。複雑な操作を組替えアシスタントが、視覚的にサポートします。

ページ割付・丁付け

トンボや余白の設定、面付けレイアウト等を指定し面付けを行います。面付けや丁付け済ページをセンターに配置する事もできます。

文字列と番号を貼る

システムにインストールされたフォントを使用し任意の文字列と番号を貼る事ができます。

配置エリアには赤い枠が表示され、埋め込み可能なフォントは埋め込むことができます。

追加する文字列と番号のフォントの色とサイズを指定することもできます。

- ・番号追加・文字列追加
- ・ファイル名(全て・省略名)
- ・ページ数
- ・書類タイトル・ディレクトリ名

シーケンス管理

シーケンスの管理機能により編集に使用したコマンドを記録することができます。

カテゴリ名、シーケンス名などの編集、複製、バックアップ、リストア、収集の設定と変更ができます。

「収集」機能は作業に使用したバックグラウンドファイルとシーケンスファイルを書き出し、新しいシステムへ移行する場合などに利用できます。

PDF/X のサポート

PDF/X 情報を保持するか無視するか選択できます。(但し、PDF/X の別名保存や新規作成に関しては、Acrobatの制限によりPDFのバージョンは使用するAcrobatのPDFバージョンになります)

ページサイズ・ページツール・タイトルページ

シンプルかつ柔軟な方法で、ページサイズを変更します。ページの複製・移動・削除・回転を自由に行います。

サイズの大きいページを複数に分割できます。

面付けデータを分割しますが、ページの順序は変更しません。

動作環境

- Windows 版 Windows 10/11 *1 *2
- Macintosh 版 10.11 (El Capitan) ~12.x (Monterey) Apple M1チップ対応 *3
- Acrobat 環境 Adobe Acrobat Pro 9~DC2021

最新のデモ版が、弊社ホームページ上からダウンロードできます。

是非お試しください。 <https://www.uenocorp.co.jp>

日本国内総販売元 **ウエノ株式会社**

●本製品についてのお問い合わせは

大阪本社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島7-4-17 ☎06(6301)1555
新大阪上野東洋ビル

東京支店 〒130-0014 東京都墨田区亀沢4-21-12 ☎03(3625)3814

名古屋支店 〒464-0855 名古屋市千種区千種通5-8 ☎052(741)5351

京都営業所 〒615-0065 京都市右京区西院日照町90 ☎075(312)3426

*本カタログの社名・商品名は各社の登録商標または商標です。

*本カタログの仕様ならびに商品デザインは改良のため予告なしに変更される事があります。

QI+5 新機能

可変データ

テキストや画像の可変データをレイアウト可能になりました。

マスター PDF に可変データを個別にレイアウトすることが可能です。PDF 画像もレイアウトできます。

画像は PDF のページ番号を指定することで複数画像をレイアウトすることができます。

分割 / 結合

1つのPDFを折丁にしたがって分割し、分割されたページごとに異なるコマンドを適用します。

4x2 8ページを「割付1」、2x2 4ページを「割付2」など事前に割付ごとのシーケンスを作成しておく

割付ごとにシーケンスを適用できます。

最後にパーツを別々の書類にしておくか、1つの書類に結合するか選択できます。

コントロールパネル

QI+5 メニューに表示される項目や、コントロールパネルをカスタマイズ可能になりました。

QI+ コントロールパネルを変更するか、別々に表示できる新しいパネルを作成できます。

標準コントロールパネルボタンの配置変更、オートメーションシーケンスを実行するためのボタンの追加等。

クリーブ

シフトの代わりに「横方向に縮小」を選択できるようになりました。

「横方向に縮小」を使用することでコンテンツが失われず容易に使用することができます。

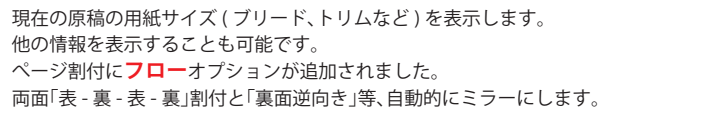
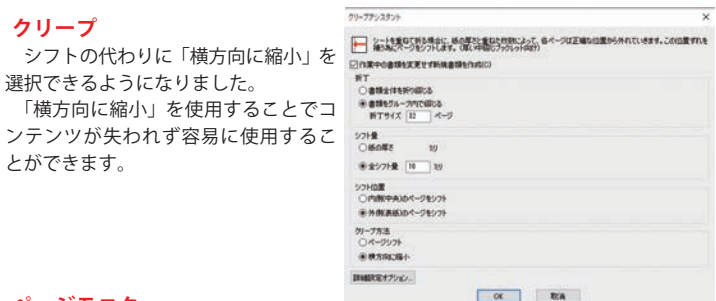
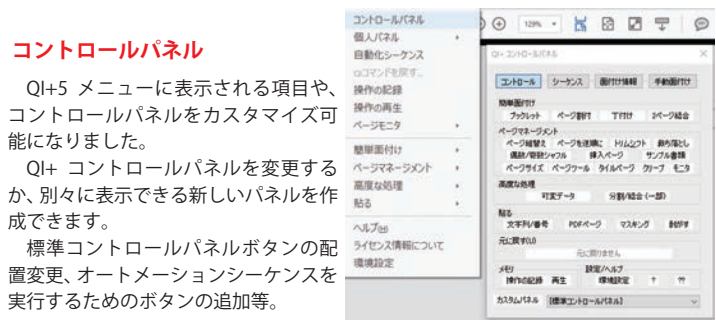
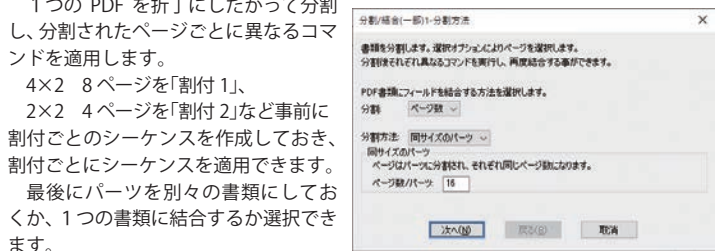
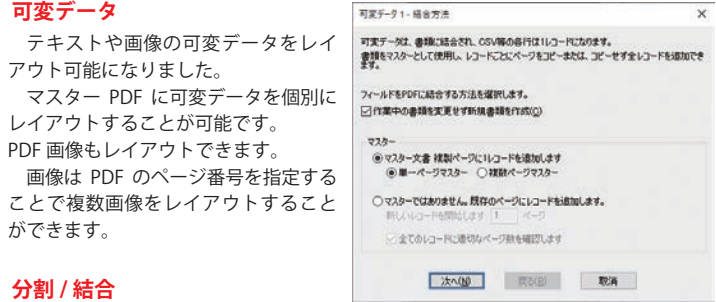
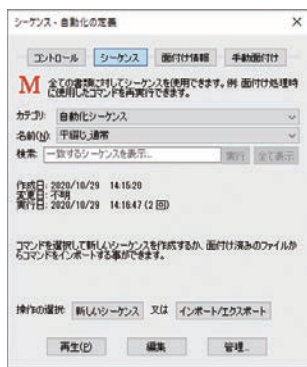
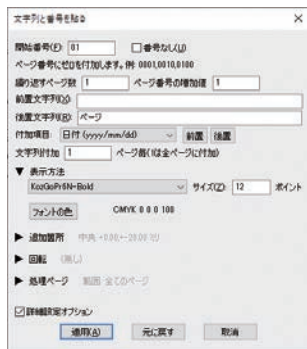
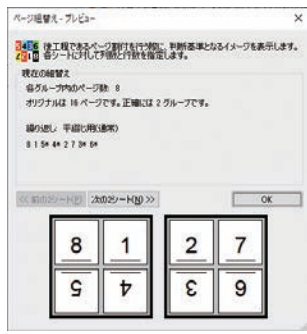
ページモニター

現在の原稿の用紙サイズ(ブリード、トリムなど)を表示します。

他の情報を表示することも可能です。

ページ割付に「フロー」オプションが追加されました。

両面「表-裏-表-裏」割付と「裏面逆向き」等、自動的にミラーにします。



- *1 ハイブリッド仕様です。
- Windows 版または Macintosh版のどちらかを選んでご利用ください。
- *2 Windows 版は32bit と64bit 版どちらのシステム条件下でも動作するアプリケーションです。
- *3 Apple M1チップモデルでは Adobe Acrobat DC 2021以降を使用することで、M1チップネイティブモードで動作します。

